

JIS

ばね用ステンレス鋼帯

JIS G 4313 : 2011

(JSSA/JSA)

平成 23 年 2 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 鉄鋼技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	佐久間 健 人	高知工科大学
(委員)	磯 村 陽 治	社団法人日本鉄道施設協会
	岩 本 佐 利	社団法人日本電機工業会
	宇 治 公 隆	首都大学東京
	大 岡 紀 一	社団法人日本非破壊検査協会 (社団法人日本溶接協会)
	太 田 幸 男	高圧ガス保安協会
	大 橋 守	社団法人日本鉄鋼連盟
	小 澤 宏 一	JFE スチール株式会社
	小 林 美寿夫	ステンレス協会
	北 田 博 重	財団法人日本海事協会
	吉 良 雅 治	社団法人日本産業機械工業会
	田 中 龍 彦	東京理科大学
	千 葉 光 一	独立行政法人産業技術総合研究所
	戸河里 敏	社団法人建築業協会 (鹿島建設株式会社)
	橋 本 隆	社団法人自動車技術会 (日野自動車株式会社)
	本 田 知 己	新日本製鐵株式会社

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 47.5.1 改正：平成 23.2.21

官 報 公 示：平成 23.2.21

原 案 作 成 者：ステンレス協会

(〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMM ビル TEL 03-5687-7831)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：鉄鋼技術専門委員会 (委員長 佐久間 健人)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 種類及び記号	2
4 製造方法	2
5 化学成分	2
5.1 溶鋼分析値	2
5.2 製品分析値	2
6 機械的性質	3
6.1 硬さ及び曲げ性	3
6.2 耐力, 引張強さ及び伸び	4
7 寸法, 形状及び許容差	5
7.1 厚さの許容差	5
7.2 幅の許容差	5
7.3 切板の長さの許容差	6
7.4 横曲がり	6
7.5 平たん度	6
8 外観	6
9 試験	7
9.1 分析試験	7
9.2 機械試験	7
9.3 平たん度試験	7
10 検査及び再検査	7
10.1 検査	7
10.2 再検査	8
11 表示	8
12 報告	8
附属書 JA (参考) 標準熱処理条件	9
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	10
解 説	13

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、ステンレス協会（JSSA）及び財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS G 4313:1996** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

ばね用ステンレス鋼帯

Cold rolled stainless steel strip for springs

序文

この規格は、2005年に第2版として発行されたISO 6931-2を基とし、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JBに示す。また、附属書JAは対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、主として薄板ばね及びぜんまいばねに用いるステンレス鋼帯（以下、帯という。）について規定する。ただし、帯からせん断した切板についても、この規格を適用する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 6931-2:2005, Stainless steels for springs—Part 2: Narrow strip (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS G 0320 鋼材の溶鋼分析方法

JIS G 0321 鋼材の製品分析方法及びその許容変動値

JIS G 0404 鋼材の一般受渡し条件

注記 対応国際規格：ISO 404, Steel and steel products—General technical delivery requirements (MOD)

JIS G 0415 鋼及び鋼製品—検査文書

注記 対応国際規格：ISO 10474, Steel and steel products—Inspection documents (IDT)

JIS Z 2241 金属材料引張試験方法

注記 対応国際規格：ISO 6892-1, Metallic materials—Tensile testing—Part 1: Method of test at room temperature (MOD)

JIS Z 2244 ビッカース硬さ試験—試験方法

注記 対応国際規格：ISO 6507-1, Metallic materials—Vickers hardness test—Part 1: Test method (MOD)

JIS Z 2248 金属材料曲げ試験方法

注記 対応国際規格：ISO 7438, Metallic materials—Bend test (MOD)